



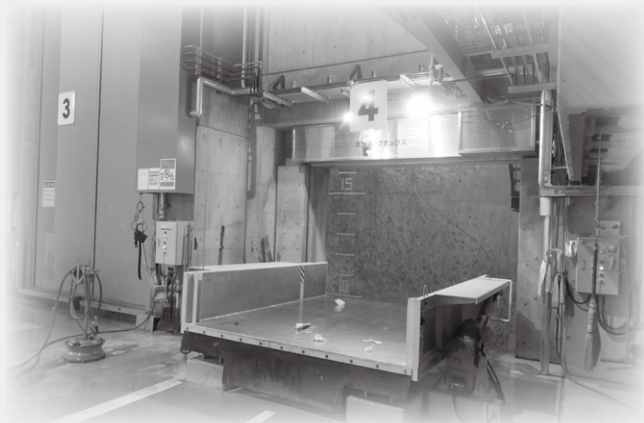
ゆざわおがち広域

湯沢市 羽後町 東成瀬村

……… 2026・3

毎月第2日曜日は、ごみを受入しています。

毎月、第2日曜日に「もえるごみ、もえないごみ、粗大ごみ」を下記施設で受入をしています。
持ち込みできる時間は、8:30~12:00、13:00~16:30となっています。



「もえるごみ」

湯沢雄勝クリーンセンター

湯沢市字中崎109-1

TEL: 0183-56-6120



「もえないごみ・粗大ごみ」

湯沢雄勝リサイクルセンター

湯沢市駒形町字八面狼ヶ沢18-4

TEL: 0183-42-4422

料金: 家庭系ごみ 66円/10kg 事業系ごみ 133円/10kg 粗大ごみ 165円/10kg

AED (自動体外式除細動器) の廃棄は、販売店へ



AEDに使用されているバッテリー及び付属品は、湯沢雄勝リサイクルセンターでは、受入できません。

AED (自動体外式除細動器) 及び付属品 (バッテリー) は、特定保守管理医療機器として、製造販売業者やAED販売店で登録・管理されていますので、廃棄する場合は、AEDの販売店又は製造販売業者へ連絡し、廃棄してください。

お問い合わせ先: 湯沢雄勝広域市町村圏組合 事業管理課事業管理班 0183-73-9691

● 圏域の人口 53,431人 … 湯沢市 38,505人 ・ 羽後町 12,728人 ・ 東成瀬村 2,198人 (令和8年1月末日現在)

令和6年度決算のあらまし

令和7年12月湯沢雄勝広域市町村圏組合議会定例会において、令和6年度各会計の決算が認定されましたので、その状況をお知らせします。

一般会計の決算額は、歳入総額37億1,549万3千円、歳出総額36億7,189万1千円となっております。

消防署羽後分署建設事業において、庁舎本体工事を着手したことに加え、湯沢雄勝クリーンセンターを始めとした衛生施設の維持にかかる経費の増により前年度を5億9,904万7千円上回る決算規模となりました。

一般会計歳入 37億1,549万3千円
前年度比15.2%増

一般会計歳出 36億7,189万1千円
前年度比19.5%増

分担金及び負担金	31億3,504万9千円
・湯沢市	23億2,310万8千円
・羽後町	6億4,322万9千円
・東成瀬村	1億6,871万2千円
使用料及び手数料	9,161万円
その他	4億8,883万4千円
・国庫支出金	1,540万2千円
・財産収入	125万円
・繰越金	1億5,306万5千円
・諸収入	1億3,691万7千円
・組合債	1億8,220万円

議会費、総務費 …諸事業の円滑な実施のために	1億148万円
民生費 …老人福祉、障がい者福祉向上のために	
・老人福祉施設運営費	3億719万1千円
・障害者支援施設運営費	8,891万8千円
・介護認定審査会等運営費	974万円
・障害支援区分審査会運営費	145万円
衛生費 …衛生的な生活のために	
・火葬場費	4,804万円
・地域救急医療対策費	2,822万1千円
・家畜保冷施設費	802万2千円
・可燃ごみ処理費	6億2,974万2千円
・不燃ごみ等処理費	1億7,134万8千円
・し尿処理費	3億7,202万4千円
消防費 …消防・救急のために	
・常備消防費	13億8,899万円
・消防施設整備費	2億8,768万3千円
公債費 …借入金返済のために	
・公債費	2億2,904万2千円

湯沢雄勝ふるさと市町村圏基金特別会計

歳入	17万7千円
・財産収入	17万6千円
・繰越金	1千円
歳出	17万6千円
・総務費	17万6千円
令和6年度においては、財産収入から17万6千円を湯沢雄勝ふるさと市町村圏基金への積立金として支出しています。	
年度末基金残高	4億2,695万4千円

令和6年度の主な事業

- 消防署羽後分署庁舎建設工事 1億8,265万円
- 雄勝分署災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車更新 8,382万円
- 清掃センター100kℓ系凝集沈殿槽防食工事 5,203万円
- やまばと園空調設備及び換気設備更新工事 8,173万円

お問い合わせ先：湯沢雄勝広域市町村圏組合 総務財政課 0183-73-9691

湯沢雄勝広域市町村圏組合 議会報告

湯沢雄勝広域市町村圏組合議会が令和7年12月5日（金）に消防庁舎2階講堂に招集されました。議決結果等は、それぞれ次のとおりです。

〇12月定例会の報告事項

番 号	件 名	議決結果
報告第3号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	受 理

〇12月定例会の議決結果

番 号	件 名	議決結果
議案第16号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第17号	単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第18号	湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部及び消防署の設置条例の一部改正について	原案可決
議案第19号	指定管理者の指定について	原案可決
議案第20号	令和6年度湯沢雄勝広域市町村圏組合一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第21号	令和7年度湯沢雄勝広域市町村圏組合一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第22号	令和7年度湯沢雄勝ふるさと市町村圏基金特別会計補正予算（第1号）	原案可決

「湯沢雄勝広域市町村圏組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、令和6年度の職員の人事行政等の状況についてお知らせします。

1. 職員の任免・職員数の状況

（各年4月1日現在）

部 局	区 分	職員数		増減	理 由
		令和6年	令和7年		
管理者部局	総 務	5	5	0	
	民 生	2	2	0	
	衛 生	4(2)	3(1)	▲1	暫定再任用任期満了
	火 葬	3	3(1)	0	
	ごみ処理	10(1)	9(1)	▲1	暫定再任用任期満了
	し尿処理	7	7	0	
消 防 部 局	消 防	156(2)	156(2)	0	
合 計		187(5)	185(5)	▲2	採用4人,退職6人

※職員数は再任用職員（ ）を含み、会計年度任用職員、臨時職員、非常勤職員は除きます。

2. 職務の級別職員数

（令和7年4月1日現在）

級	代表的な職名	人数	割合
7	事務局長・消防長	1人	0.6%
6	課 長	8人	4.3%
5	参 事	24人	13.0%
4	主 幹	28人	15.1%
3	主 査	50人	27.0%
2	主 任	42人	22.7%
1	主事・技師	32人	17.3%
合 計		185人	—

3. 職員の給与の状況

（令和7年4月1日現在）

区 分	平均給料月額	平均諸手当月額	平均年齢
一般行政職	307,990円	72,190円	40.6歳

4. 初任給等の状況

（令和6年度）

一般行政職	初任給	採用2年後の給料月額
大学卒	227,201円	234,956円
短大卒	212,095円	223,274円
高校卒	195,880円	207,563円

5. 職員手当等の状況

（令和6年度）

区 分	期末手当	勤勉手当	合計	
支給割合	6月支給	1.200月分	1.025月分	2.225月分
	12月支給	1.300月分	1.075月分	2.375月分
	合計	2.500月分	2.100月分	4.600月分

6. 勤務時間その他勤務条件の状況

（令和7年4月1日現在）

勤務時間	休憩時間
午前8時30分から 午後5時15分まで	午後零時から 午後1時まで

※このほか火葬場・消防職員については特別の勤務時間を定めています。

お問い合わせ先：湯沢雄勝広域市町村圏組合 総務財政課 0183-73-9691

林野火災注意報・林野火災警報の運用が始まります。

令和7年2月に岩手県大船渡市で発生した大規模林野火災を踏まえ、令和8年4月1日から林野火災の予防を目的とした「林野火災注意報」、「林野火災警報」の運用が始まります。



キャンプ場でたき火を楽しむ際は、直火ではなく、必ずたき火台を使用しましょう。

水バケツ等を準備するなど、いつでも消火を行えるようにしましょう。

野焼きは「廃棄物処理及び清掃に関する法律」により原則禁止されています。

例外的に行う場合でも、乾燥、強風時は行わないようにしましょう。

例外：農業、林業、漁業を営むためにやむを得ないものとして行われるもの

林野火災の予防上、注意を必要とする気象条件となった場合に「林野火災注意報」が発令されます。

さらに気象状況が悪化し、危険な気象条件となった場合には「林野火災警報」が発令されます。

発令状況は、当組合のホームページや防災行政無線、消防車による巡回広報等でお知らせします。

林野火災警報が発令された場合は、火災予防条例第29条の火の使用制限により、屋外での火の取扱いはできません。

制限に違反した場合は、30万円以下の罰金又は拘留の罰則が適用されます。

林野火災は人命や森林資源に甚大な被害を及ぼします。

火の取扱いには注意を払い、発生防止に努めましょう。



制限される行為とは？

火災予防条例第29条 (火災に関する警報の発令中における火の使用の制限)

- 1 山林、原野等において火入れをしないこと。
- 2 煙火を消費しないこと。
- 3 屋外において火遊び又はたき火をしないこと。
- 4 屋外において引火性又は爆発性の物品その他の可燃物の付近で喫煙をしないこと。
- 5 山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれが大であると認めて管理者が指定した区域内において喫煙をしないこと。
- 6 残火（たばこの吸いがらを含む）、取灰又は火粉を始末すること。

令和7年 救急活動状況

年間救急出動件数 2,504件【前年 2,482件】、年間救急搬送人員 2,175人【前年 2,209人】



○事故種別救急出動・搬送人員状況 (件・人)

項目	種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	資機材搬送	その他
出場件数(件)		4	0	2	132	26	5	331	0	24	1,769	160	0	51
搬送人員(人)		2	0	0	100	26	4	311	0	17	1,555	160		

○市町村別救急出動・搬送人員状況 (件・人)

市町村	湯沢市				羽後町	東成瀬村	管外
	湯沢	稲川	雄勝	皆瀬			
出場件数(件)	1,109	317	314	104	520	140	0
搬送人員(人)	979	272	279	80	459	106	0

【救急隊活動平均時間】

- ・119番通報～現場到着 11.7分 (前年11.6分)
- ・119番通報～病院到着 49.1分 (前年48.0分)



○年代別救急出動・搬送人員状況 (人)

新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者
生後28日未満	生後28日～7歳未満	7歳以上18歳未満	18歳以上65歳未満	65歳以上
1	39	39	421	1,675

○ドクターヘリ出動状況 (件)

※山形は秋田が出動できない時のみ要請します。

要請事案	出動要請		出動		不出動理由
	秋田	山形	秋田	山形	
件数	14	3	10	1	天候不良・日没／秋田3、山形2 別件出動／秋田1 現場キャンセル／秋田1



令和7年 救助活動状況

年間救助出場件数 45件【前年 38件】、年間救助活動件数 25件【前年 20件】、年間救助人員数 20人【前年 17人】

○事故種別状況 (件・人)

項目	種別	火災	交通	水難	自然風水害	機械	ガス酸欠	破裂	その他※
出場件数(件)		5	26	3	1	0	1	0	9
活動件数(件)		5	9	3	0	0	1	0	7
救助人員(人)		1	9	2	0	0	1	0	7

※その他とは、山岳や高所・閉所など特殊な場所での事故をいいます。



組合構成市町村別火災状況2か年比較表

※焼損面積は小数点以下を四捨五入。

区分	湯沢市		羽後町		東成瀬村		広域全体		
	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年	令和7年	
火災件数(件)	計	19	13	5	6	2	2	26	21
	建物	8	10	3	5	0	2	11	17
	林野	1	0	0	0	1	0	2	0
	車両	0	1	1	1	0	0	1	2
	その他	10	2	1	0	1	0	12	2
焼損程度(棟)	焼損棟数計	9	19	7	10	0	6	16	35
	全焼	3	8	2	2	0	2	5	12
	半焼	0	1	1	1	0	0	1	2
	部分焼	3	7	2	4	0	4	5	15
	ぼや	3	3	2	3	0	0	5	6
	り災世帯	4	13	3	7	0	1	7	21
	り災人員	8	35	5	13	0	1	13	49
焼損面積	建物(m ²)	269	1,305	207	644	0	159	476	2,108
	建物火災1件あたり(m ²)	34	131	69	129	—	80	43	124
	林野(a)	2	0	0	0	2	0	4	0
	その他(m ²)	18,051	1,206	487	43	3,049	0	21,587	1,249
死傷者	死者	0	0	0	1	0	0	0	1
	負傷者	1	2	2	0	0	1	3	3
	出火率(%) 1万あたり	4.81	3.37	3.84	4.70	8.57	9.04	4.74	3.92
	人口(人) 12月31日現在	39,484	38,608	13,036	12,766	2,334	2,212	54,854	53,586

お問い合わせ先：消防本部救急課 0183-73-3186、消防本部警防課 0183-73-3167、消防本部予防課 0183-73-3168

【令和8年度 ごみ処理施設臨時受入日】

受入日		曜日	湯沢雄勝クリーンセンター (もえるごみ)	湯沢雄勝リサイクルセンター (もえないごみ・粗大ごみ)
海の日	7月20日	月	○	
山の日	8月11日	火	○	○
敬老の日	9月21日	月	○	○
国民の休日	9月22日	火	○	
スポーツの日	10月12日	月	○	
勤労感謝の日	11月23日	月	○	
年末	12月29日	火	○	
成人の日	1月11日	月	○	
建国記念の日	2月11日	木	○	
春分の日 の振替日	3月22日	月	○	

令和7年度 湯沢雄勝クリーンセンター ダイオキシン類濃度測定結果

	測定年月日	測定結果	国の排出基準値
1号炉 排ガス	令和7年10月22日	0.00030	5
2号炉 排ガス	令和7年10月22日	0.13	
1号炉 焼却灰	令和7年10月22日	0.0029	3
2号炉 焼却灰	令和7年10月22日	0	
飛灰(集じん灰)	令和7年10月22日	0.26	

※排ガスのダイオキシン類濃度の単位：(ng-TEQ/m³N) ※焼却灰・飛灰のダイオキシン類濃度の単位：(ng-TEQ/g)
 湯沢雄勝クリーンセンターでは、ごみ処理施設運営協議会委員の皆様へ立ち会いをお願いし、法令に基づいた各種測定を実施しました。測定結果は、全て国の排出基準値以下となっています。

令和6年度の温室効果ガス排出量

組合では、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでおります。
 令和6年度の温室効果ガス排出量は、二酸化炭素換算で13,765トンでした。令和5年度よりも3,820トン増加しました。
 増加の主な理由は、し尿処理施設の処理で発生するメタン排出量を新たにガス排出量に加えたことによるものです。

お問い合わせ先：湯沢雄勝広域市町村圏組合 事業管理課事業管理班 0183-73-9691